



だいすきいっぱい チーム愛宕

6月15日(水)、久しぶりの授業公開デーでした。足元の悪い中、多くの保護者の皆様にご参観いただき感謝いたします。子供たちの頑張る姿を見ていただけたこと、嬉しく思います。身振り手振りを交えて言葉の母音を感得していく姿、リズムよく曜日の言い方を英語で発音する姿、周りの友達に自分の考えを伝えて説明する姿など、どの子供も輝いていました。チーム学習を取り入れ、自分の考えを進んで伝える場面が多くなります。分からないことがあれば友達に聞き、互いに教え合う学び合いが定着していくことを願います。また、この日は部活動参観もありました。目標に向かって子供たちは頑張っています。



また、体育館では午後から学校保健委員会が行われました。講師は運動療法士、柔道整復師、キックボクシングトレーナーの飯塚健祐様で、元プロキックボクサー選手(ライト級チャンピオン)です。「けがを防ぐための体づくり～正しい体の使い方を学ぼう～」と題し、実践を交えながらの講演でした。正しい姿勢、まっすぐに立つことで背骨がきれいなS字になること、座り方や立ち方の大切さ、足の裏や足の指をよく見て自分の足を観察すること、グー・チョキ・逆チョキの足指運動で転びにくくすることなど、たくさんのことを学びました。鬼滅の刃のキャラクターを例にしながら、感覚(五感)についても分かりやすく説明されました。この日は「触覚」についてでした。自分の足の裏を触りながら、転びにくい足について考える良い機会になりました。保健委員会の発表を生かし、けがが起こりやすい場所では特に気をつけながら生活できるとよいです。

